

第5号

No. 5

奈良大学紀要

MEMOIRS OF THE NARA UNIVERSITY

昭和 51 年 12 月
DECEMBER 1976

奈良大学発行

PUBLISHED BY THE NARA UNIVERSITY
NARA, JAPAN

目 次

川崎 直一：ラトヴィアの Libeks とリトワニア Dombrovski ——初期の Esperanto 文献——	1
内田 秀雄：九州の漆器工芸 ——福島と川辺の仏壇の場合——	15
辻田右左男：地理学者の条件 ——ダニエル＝デフォーの場合——	32
新井 清・伊藤利也・高尾寿美子：古代染色の化学的研究 第6報 古代緬子染について	48
小田丙午郎：歴史の一回性への接近	61
平野 武夫：道德教育不振の原因とそれの力動化への方途 ——価値葛藤理論を踏まえて——	70
池田 一郎：中等教育の歪みと青少年の諸問題 ——非行を中心として——	97
市川 良哉：信について ——「宝性論」を中心として——	120
塚田 秀雄：フィンランドにおける農業革命(1) ——Isojako——	129
藤田 佳久：高度経済成長期の奈良盆地における土地利用の変化(その2) ——農業・農村の変化を中心に——	144
井上 満郎：御霊信仰の成立と展開 ——平安京都市神への視角——	187
Nakkagawa, H., Kawaguchi, T. and Konishi, K. Deep inelastic processes and $Su(4)$ symmetry	202
Endo, T. Ryu and Katayama, Y. On the allocation to the homoeologous group 3 of the gametocidal <i>Aegilops triuucialis</i> chromoosme in common wheat	211
碓井 照子：中心機能バイナリーデータ行列の因子分析における問題点 ——中心集落の階層構造分析への適用において——	220
吉越 昭久：淀川流域の水収支	244
中島 利夫：通俗語源説と「關伽」の問題点	264
高山 淳司：カントの因果律の証明	267
武久 文代：Jack の意味の多様性について	276
高橋 光雄：スキー回転技術の指導段階 第4報 片開きブルーク系による指導	288
福井 勇：居合道の芸術性について	301
鈴木 弘道：寝屋川市役所蔵本「河内国交野郡寝屋長者鉢記」構想論 ——御伽草子「鉢かづき」との異同を中心として——	1
本田 義寿：「磐姫皇后思天皇御作歌」(万葉集)の背景 ——その芸術的側面に関する覚え書き——	11
浅田 隆：「海に生くる人々」論ノート	20
木村 紀子：日本の風景 ——「山高み川とほしるし」の系譜——	34